

事務事業名		佐野鳶木遣り等育成保存会支援事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	4 豊かな心を育む教育・文化づくり					担当組織	担当部	産業文化部	担当課	文化振興課
	政策	2 生涯にわたり学びのあるまちづくり					担当係	文化振興係	担当課長名	浅野良一	
	施策	2 歴史・文化資源の継承と芸術・文化活動の推進					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	2 文化財の適切な保存と継承					実施計画事業・一般事業		実施計画事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	2091	一般	2	1	16	佐野鳶木遣り等育成保存会支援事業					
	事業区分						市単独事業・国県補助事業		市単独事業		
事業計画	期間限定複数年度	事業期間	H24年度～H26年度			根拠法令 条例等	佐野市補助金等交付規則				
	事業区分						任意的事業・義務的事業		任意的事業		
	事業区分						実施方法		一部委託		
	事業区分						事業分類		支援事業		
事業区分						リーディングプロジェクト		該当なし			
事業区分						市長マニフェスト		該当なし			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)

事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)	平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)						
平成22年12月に設立された「佐野鳶木遣り、梯子乗り、纏振り育成保存会」へ支援を行うことで、伝統芸能である木遣り、梯子乗り、纏振りの技を継承する人材を育てていく。	・平成24年度から、3年間限定の補助金を交付(450,000円) ・平成26年7月～8月 子ども木遣り教室(3回)を開催した。 郷土芸能フェスティバル(1/25)に「子ども木遣り教室」受講者及び「梯子乗り」の練習者が参加した。						
・鳶職、男性に限定されていた梯子乗り等の技を、職業や性別を越えて継承するための活動。 ・子どもたちへ木遣りの技を継承し、合わせて伝統芸能への関心を高める活動。 ・梯子乗りや木遣りを市民に披露する活動。	活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
	梯子乗りの練習回数	回	5	26			
	木遣りの練習回数	回	5	13			
	市民に披露した回数	回	2	3			

② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)

佐野鳶木遣り梯子乗り纏振り育成保存会	対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
	保存会会員数	人	10	10			

③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)

木遣り等育成保存会の活動を通して、伝統芸能である木遣り、梯子乗り、纏振りの技を継承する人材を育てていく。	成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
	梯子乗りに参加している者	人	8	8			
	木遣りに参加している者	人	10	10			

④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)

有形無形の文化財を適切に保存保護し、継承して後世に残す。	上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
	伝統芸能の発表の場への参加団体数	団体	10	9			

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)		26年度(実績)		27年度(目標)		28年度(目標)		29年度(目標)	
	国庫支出金	千円										
	県支出金	千円		225		225						
	地方債	千円										
	その他	千円										
	一般財源	千円		225		225						
	事業費計(A)	千円		450		450		0		0		0
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			補助金	450	補助金	450						
	人件費	千円										
正規職員従事人数	人		2		2							
のべ業務時間	時間		80		80							
人件費計(B)	千円		311		315		0		0		0	
トータルコスト(A)+(B)	千円		761		765		0		0		0	

事務事業名	佐野鳶木遣り等育成保存会支援事業	担当部	産業文化部	担当課	文化振興課	担当係	文化振興係
-------	------------------	-----	-------	-----	-------	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	平成22年12月に設立された保存会が自立的な活動を継続して行なっていくために、3年間と限定して支援を行なう。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	伝統芸能は、少子化、高齢化により技の継承が困難になってきている。今後もこの傾向は進むものと考えられるが、市民の郷愁を誘うことから関心は高まって行くだらうと考えられる。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	正月の風物詩である出初式。出初式の華である木遣り、梯子乗り、纏振りが今後も続いてほしいとの市民の意見や発会式等で市長からも保存会への支援を行なう旨の発言が繰返しあった。また、議会からも、平成23年第1回議会などで伝統芸能の育成保存を求める意見があった。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
事業のやり方改善(成果向上の見直し)	子ども木遣り教室について、市の広報、ホームページ、チラシ等でPRを行った。

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている		理由・改善案	業種や性別の枠を越えて、大人も子どもも継承に参加できる育成保存会の設立は重要であり、自立的に活動をしていただくことで、効果的に目的を達成することが出来る。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない		理由・改善案	市民団体としての「木遣り等育成保存会」に後継者育成を委ねるために、三年間限定補助を行なう。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である		理由・改善案	佐野鳶木遣り梯子乗り纏振り育成保存会を支援することにより、伝統芸能である木遣り等の保存、保護が図られる。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がある程度ある		理由・改善案	子どもの木遣り練習の参加者を増やすことで、この事業全体のPRになる。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない		理由・改善案	類似事務事業名
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない		理由・改善案	職員2名で効率的に行なう事業であり、削減の余地はない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	現在の受益者負担は適正である		理由・改善案	「木遣り等育成保存会」自体で既に会費を集めて活動を行なっている。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)				
平成26年度で補助金は終了する。					

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
事業終了 * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)  	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持			×																			
	低下		×	×																			